

就学援助制度のお知らせ

この制度は、経済的理由で就学困難な児童および生徒の保護者に対し、町が学用品費、学校給食費等を援助し、義務教育の円滑な実施を図ることを目的とするものであり、補助額については毎年度文部科学大臣が定める額を参考にして決定しています。

なお、教育委員会では児童生徒就学援助要綱を定めて、受給者の認定を行っております。

1 対象となる世帯

○要保護世帯

・生活保護（教育扶助）を受給している世帯。

○準要保護世帯

・前年度および当該年度の生活保護の停止または廃止となった世帯。
 ・世帯員の年収（給与収入・公的給付金・資産の金銭換算分を含む。）の合計が生活保護法基準を100とした場合、130以下の世帯。

※申請後に民生委員に意見を求める場合があります。

2 対象となる経費

○学用品等

・学用品、通学用品、新入学児童生徒学用品、通学費、修学旅行および校外活動費

○医療費

・学校保健法施行令第7条に定める疾病に係る医療費

○学校給食費

・学校で実施する年間給食費

※要保護、準要保護の区分や児童生徒の学年により対象費目は異なります。

3 申し込みについて

各制度に関する案内を各学校から児童生徒に配布しますので、ご案内をご覧ください。各学校にお申し込みください。

○関小学校 ☎3712320

○湯原小学校 ☎3713125

○七ヶ宿中学校 ☎3712360

詳しい内容については、七ヶ宿町教育委員会までお問い合わせください。

☎3712112



七ヶ宿町消防団出初め式



1月4日、平成21年七ヶ宿町消防出初め式が各地区で開催されました。

当日は梅津団長ほか副団長、出張所長、町長等が各地区を巡回し、団長の訓示や年頭挨拶のほか表彰状の伝達が行われました。

各地区では消防団員等が、ポンプ点検、水利の除雪、実地防水や婦人防火クラブ員と合同の防火査察などを行い、今年一年の無火災・無災害を祈念しました。

団子さし

1月8日、小正月の行事のひとつ、団子さしが関保育所で行われました。

関・湯原保育所の子ども達は、おじいちゃんやおばあちゃん達と一緒に、色とりどりの団子や紙飾りをミズキの木に飾り付けました。

出来上がった団子の木はさっそく保育所内に飾られました。



県スキー大会で優勝

1月16日から18日まで大崎市のオニコウベスキー場で開催された、宮城県中学校スキー競技会において、七ヶ宿中学校の東根一樹君が回転競技で優勝、大回転競技で第2位、高橋義貴君も回転・大回転競技とも第3位に入賞し、学校対抗戦では総合第2位と活躍をしました。

同時に開催された、宮城県高等学校スキー競技会においては、梅津大地君（七ヶ宿中学校出身）が回転競技で優勝、大回転競技で第2位という成績を収めました。

また、国民体育大会スキー競技会宮城県予選会では、少年男子組で梅津大地君が、成年男子A組では松本順平君（七ヶ宿中学校出身）がそれぞれ第3位に入賞し、新潟県で開催される国民体育大会に出場します。



祝100歳 おめでとうございます

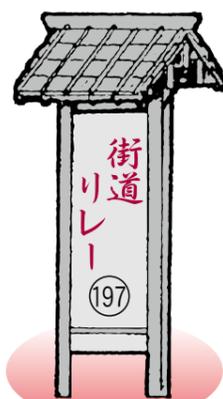


横川在住の高橋幸子さんが、1月16日に満100歳を迎えられ、町長が自宅を訪問し、町からの特別敬老祝い金などを贈りました。

幸子さんは、明治42年1月17日生まれですが、今でもお風呂に入ることが大の楽しみだそうです。

当日は、ご家族や横川地区の方々とともに、にぎやかに誕生日を祝っていました。

これからも健康で、長生きしていただきたいと願います。



「過去のあじあと」



湯原 高橋 航 さん

新聞、テレビ、ケータイ。今の世の中、情報で溢れている。常に新しいものは注目されるが、たとえ古い情報でも人の目や耳に留まることもある。

最近、目に留まった情報として、「ダムは二度目の建設計画によって造られた。」ということ。私の二十歳という若い年齢だからこそ昔のことなど知らない。それがため気になるのである。なぜ一度目で造られなかったのか？一度目と二度目という大きな計画だからこそ根本から違うのでは・・・と考えてしまう。

最終的にもうダムは完成し、そして機能しているのは既成の事実だが、色々なことが頭をよぎり、具体的にどうだったか一

人歩きする。そうすると私という個人は、郷土史に疎いと実感する。ダムの計画というのは、たった数十年前なのに若者は詳しくは知らない。知っている必要が無く、知らなくて当然だが、自分の地元にも知っておく郷土史はあると思う。それは、地元の人でなくても多くの人が目に留めることもあるだろうし、自分の住む町を思うひとつのきっかけであるから。まして自分の体感した郷土の思い出は簡単に風化できるものではないから。

次回は、山田岳彦さん（湯原）にリレーされます。